

MAKE-E

蒔絵

夏季展

金のきらめきをのせて
with a Sparkle of Gold

期間中、
関連イベントも
開催します

裏面をご覧ください。

令和7年

7月12日(土)ー8月31日(日)

開館時間：午前10時～午後5時 入館は午後4時30分まで

休館日：火曜日 ※8月12日(火)は臨時開館

夏期休館：8月18日(月)～21日(木)

入館料：一般 500円 中・小生 250円 「記念館」「酒蔵館」共通券

ココロカード呈示者は無料/65歳以上 400円(要公的証明書呈示)

主催＝公益財団法人白鹿記念酒造博物館

後援＝西宮市・西宮市教育委員会・にしのみや観光協会・歴史街道推進協議会

同時
開催

夏秋季 酒資料室

世界のみなさんこんにちは 日本酒と博覧会

国内外の博覧会にまつわる日本酒の歴史をご紹介します。

夏秋季 笹部さくら資料室

笹部新太郎と桜のまち・西宮

笹部新太郎氏と西宮市との「桜が結んだ縁」をご紹介します。

蛸蒔絵螺鈿提重箱(蓋部分) 江戸時代後期

Exhibit descriptions are
also available in English.

日本博 JAPAN
CULTURAL
EXPO 20

明治の酒蔵 酒ミュージアム

Hakushika Memorial Museum of Sake
公益財団法人 白鹿記念酒造博物館

〒662-0926 兵庫県西宮市鞍掛町8-21 TEL.0798-33-0008(代) FAX.0798-32-2790

<https://sake-museum.jp/>

Official Web



Instagram



夏季展 MAKI-E 蒔絵 金のきらめきをのせて with a Sparkle of Gold

令和7年 7/12(土) - 8/31(日)



謡曲高砂蒔絵花月台・絵替蒔絵五重盃（明治～大正時代）
慶賀の席で用いられた花月台と絵替りの五つ重ね盃。
花月台の天板部、台部には「高砂」「賀茂」「羽衣」を暗示する蒔絵が施されています。



歌絵繪垣梅樹蒔絵硯箱（明治時代）
『古今和歌集』仮名序の難波津の歌がモチーフとなった硯箱。歌の文字がいくつか散らされ、詠まれた花を指す梅は珊瑚で形作られています。

ウルシの木の樹液を利用してつくられる漆は、強固な材であることから古くから利用され、生活の中で漆器として使われてきました。中でも、漆器の表面に漆で描いた文様が乾く前に金粉を蒔きつけた蒔絵は、漆工芸の技法として日本独自に発展したもので、美しい装飾を生み出しました。

漆器の中でも特に華やかな蒔絵。館所蔵品の中から、漆黒や朱に金粉を蒔いて彩られた調度品をご紹介します。



海松貝蒔絵四方大平（江戸時代後期）



山水蒔絵食籠／玉斎作（江戸時代後期）



四ッ手網蒔絵菓子盆（江戸時代後期）



蛸蒔絵螺鈿提重箱（部分／江戸時代後期）

イベントのご案内

ようかいむらのスタンプラリー

7月19日(土)～8月31日(日) 酒蔵館内企画

こおにの酒づくりクイズ

7月19日(土)～8月31日(日) 酒蔵館内企画

夏季展ミュージアムトーク

学芸員が展示をくわしく解説します。

7月21日(月・祝) 14:00～

夏休み親子ワークショップ

「お酒はかせになろう!」

受付はWEB申し込みで、各日先着10組20名となります。
申込開始日や詳細は公式HPをご覧ください。

8月1日(金)・2日(土) 13:00～14:30

同時開催

夏秋季 酒資料室

世界のみなさんこんにちは 日本酒と博覧会

国内外の博覧会にまつわる日本酒の歴史をご紹介します。

夏秋季 笹部さくら資料室

笹部新太郎と桜のまち・西宮

笹部新太郎氏と西宮市との「桜が結んだ縁」をご紹介します。

絵本「ようかいむらシリーズ」©たかひしやす・Kyoda Creation・国士社



明治の酒蔵 酒ミュージアム [公益財団法人 白鹿記念酒造博物館]

Hakushika Memorial Museum of Sake

〒662-0926 兵庫県西宮市鞍掛町8-21

TEL(0798)-33-0008(代) FAX(0798)-32-2790



入館
割引券

令和7年7月12日(土)～8月31日(日)
期間中、本券1枚につき1名、
一般入館料を50円引き。



入館
割引券

令和7年7月12日(土)～8月31日(日)
期間中、本券1枚につき1名、
一般入館料を50円引き。



入館
割引券

令和7年7月12日(土)～8月31日(日)
期間中、本券1枚につき1名、
一般入館料を50円引き。